

交通マナー向上で無事故を目指そう 春の交通安全運動街頭キャンペーン



▲今日も安全運転でいってらっしゃい

「春の全国交通安全運動」が4月6日から15日まで行われました。

4月6日には、市や古河警察署、交通安全関係団体などが古河第三小学校前交差点で街頭キャンペーンを実施。「慌てず気持ちにゆとりをもって運転してください」「特に子どもたちの登下校時は注意してください」とドライバーに呼び掛けながら、交通安全運動のチラシとアップルパン(交通マナーアップ)を配りました。

今年度のスローガンは「一人でも ちゃんと守るよ 交通ルール」。人も車も、互いに思いやりのある交通マナーを心掛けましょう。

地道な活動、大きな一歩 「渡良瀬遊水地クリーン作戦」



▲子どもから大人まで多くの人の参加があり、自然に触れながら、環境美化への理解を深めました

4月15日、古河市を含む4市2町で「渡良瀬遊水地クリーン作戦」が行われました。

この活動は、ラムサール条約に登録されている渡良瀬遊水地の近隣自治体で毎年行われています。古河市では行政自治会や各種団体、企業、学校など総勢2,100人のボランティアが参加しました。

今年は3.8トンのごみ回収量となり、昨年の5.5トンに比べて減少。地道な活動の効果もあり、不法投棄が減っているようです。これからも行政と市民が一体となり環境美化活動を行っていきます。



市長コラム

子どもの笑顔があふれるまちに

こんにちは。古河市長の針谷力です。

昨年12月の古河市長選挙におきまして多くの皆様のご支援をいただき、古河市長に就任し、はや5カ月が経とうとしています。

私は、市長として古河市を可能性と魅力に満ちた関東の中核都市に成長させたい、そして、胸を張って次の世代に引き継ぎたいとの想いを、日々強くしております。皆様のご協力を得ながら、この想いを形にしていくことが、私の最大の仕事であると思

えております。

ところで、5月5日は「こどもの日」です。先日、古河桃まつりやさくらまつりに伺ったとき、子どもたちの笑顔がたくさんありました。子どもの笑顔は、周りの人たちを和ませてくれる力を持っています。子どもの笑った顔を見ていると、自然と自分も笑顔になっています。私は、このような力を持っている子どもたちが、「古河で育ってよかった」「古河が大好き」と思ってもらえるような古河市にしたいと思

